

# 中鯨城会だより

第49号



表紙裏の説明をご覧ください

2025年12月

発行 中 鯨 城 会  
名 古 屋 市 鯨 城 学 園

## も く じ

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| ザ・ランドマーク名古屋栄について ..... | P 2       |
| 活動報告 .....             | P 3～P 11  |
| 皆さんからの投稿 .....         | P 12      |
| イベント案内 .....           | P 13      |
| 作品展一覧 .....            | P 14～P 19 |
| 出展された方々からの一言 .....     | P 20～P 23 |

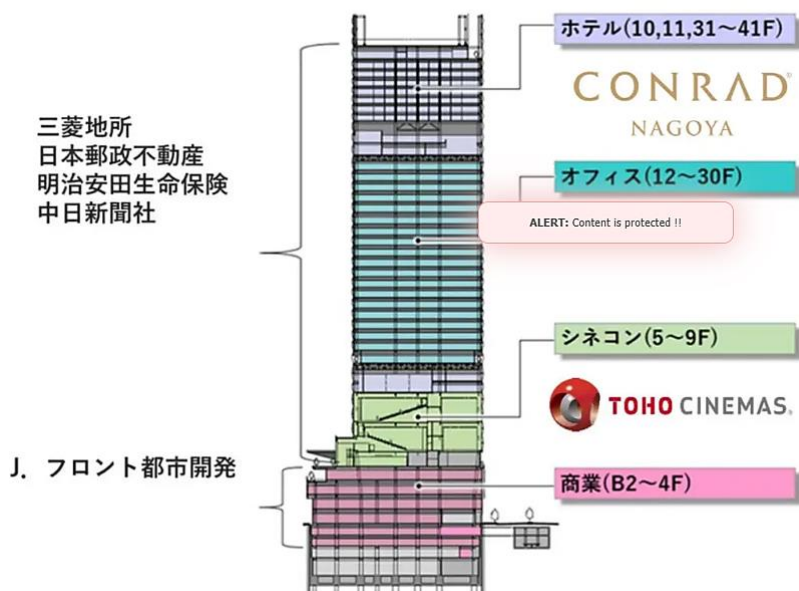
栄の角に高さ 211m のシンボルタワーが姿を表しました  
そうです「ザ・ランドマーク名古屋栄」です また新しい街が誕生しますね

実際の開業は 2026 年夏ごろの予定で、地下 2～地上 4 階までは高級感のある商業施設「HAERA (ハエラ)」、その上にはシネマコンプレックス、更に オフィス、ホテルが入るそうです

栄エリアでは中日ビルを抜いて最も高く 便利になり人の流れも変わるでしょう  
私達も楽しみが増えました オープンしたらぜひ出かけてみたいものです

### ザ・ランドマーク名古屋栄のフロアは？

ザ・ランドマーク名古屋栄のフロア構成は以下のようになります。



## 美化清掃活動

38 期 伊藤ひろみ

10 月 12 日(日) 10:00~11:00 中鯉城会古沢公園美化清掃 2 回目。前日からの悪天候により美化清掃開催は微妙であったが、雨も上がり決行となった。

今年 3 月末 鯉城学園を無事卒業。中鯉城会に入会してから半年。会長はじめ諸先輩方が多くの楽しい参加機会を企画して下さい。だが、私個人の事情により今回の参加で 2 度目。果たして会員といえるかどうか疑問であるが、44 年前から中区の住人となり、子育て等でお世話になった古沢公園はじめこの周辺には思い出も多くあり、前回の 5 月 11 日に続き参加させていただいた。

まずは、ベスト キャップ 軍手を装着し、各自トング、ごみ袋を持ち 東コース 西コースに分かれ古沢公園を出発。掃除の道すがら先輩方から手ほどきを受ける。



「自然界のもの（落ち葉、草、木の実）そのままにね。人様の敷地には入らないでね。車には十分気を付けてね。無理は禁物よ。水分摂取も忘れずにね。」等エトセトラ。さり気ない会話を楽しみながら、植え込みのポイ捨て物、自動販売機の下 排水溝の中にあるたばこの吸い殻を拾い集める。各コースを一周して古沢公園に到着。皆さん、袋の中はそれぞれいっぱいのごみ。私たち正真正銘の高齢者（先輩方お許しを）が 1 時間一生懸命ゴミと向き合った成果。すごい！そのゴミを種分けし指定の場所を置き終了。清掃しながら散歩中の高齢夫妻と遭遇した。お二人とも笑顔で会釈してくだり小声で「ありがとう」とのお言葉。私の幸せ気分はマックスとなった。ほっこり気分での帰路についた。

活動に参加することで、新たな出会いと多くの気づきを得ることでき、貴重なひとときでした。皆さまありがとうございました。



7 月 13 日 矢場公園



## 中鯨城講演会を終えて

33期 和氣 明美

9月2日 まだ暑い中で、48名の方々をお迎えしての開催でした。  
今までに無かった分野で企画したいと「笑門来福」光家鶴太氏にお願いしました。  
光家さんは教員生活を終えられた後、ボランティア出前落語を通して地域の皆さんに恩返しをしたいと 年間150回ほどの高座を開かれています。

今回はコロナで活動自粛を余儀なくされていた時に考えられたお話で

### ①「てじなのおけいこ」

「夢〜ポータブル多機能プレイヤー」と題し テレビコマーシャルに出てくる夢グループの〇〇社長をもじって 今回紹介の商品「多機能電子レンジ」は入れた物がチーン！と温め終わると あらら？ 別物になっているという不思議。

電子レンジから小物、音響に至るまですべて自作。  
マジックだけを見せるのではなくストーリー仕立てで「より楽しく」の工夫が散りばめられていました。



### ② 落語「新 上爛屋 大津美子編」



「上爛」とは、お酒が ちょうどよい飲み加減の爛を言うのだそうで「上爛屋」は上方落語の一席です。

それを光家さんがアレンジして「大津美子」が登場。  
歌手の大津美子さんは豊橋出身で 実家は戦後間もなく焼き鳥屋を経営。そこでのお客と店主とのユーモラスな駆け引きをイメージし言葉巧みに語り、言葉だけではなく からだ全体を使い、特に顔芸は観る者を、あたかもその場に居る様に引きつけてくれました。

とにかく笑い、また笑い と 参加者を巻き込んでの楽しい時間だったのでないでしょうか？

さて、来年度はどんな講演会にしましょうか？

ご希望や推薦があれば担当者までお知らせください。





社会見学会 佐久島巡りに参加しました

38 期 吉野 輝絵

令和7年7月17日（木）あいにくのお天気で、豪雨にならないかと心配していましたが、日頃のみなさんの行ないが良いので、ずっと曇りで快適なお出かけとなりました。名鉄電車を使い換えて、西尾駅から名鉄バスに乗り継ぎ、佐久島行船で西港へ。その前に船の出港時間まで、一色おさかな広場にちょっと寄る。思ったよりたくさんお店がありました。



船は久しぶり、天候のせいか行きの船は相当の揺れでした。島についてまずは、ランチ。当初からの変更、変更でしたが、おさかな尽くしのごちそうで美味しゅうございました。

信号なし、コンビニなし、スーパーもないのかな。ゆっくりと時がながれているような、そんな所でした。アート作品たちも数か所しか見られてないし、全部回り切れていないので、機会があったらまた訪れてみたいと思います。



## こころの絆創膏キャンペーン

37 期 近藤 貴久江

こころの絆創膏キャンペーンは、毎年9月の自殺予防週間に合わせて、名古屋市健康福祉局主催で、各区の鯨城会が配布ボランティアとして参加し、市内の主要地下鉄駅付近で通行人に「こころの絆創膏」を手渡す街頭啓発活動です。

きょう 9月12日(金)16時より17時まで、地下鉄栄駅東改札口付近で「こころの絆創膏」を配布しました。中鯨城会からは10名が参加。港鯨城会と共に3班に分かれて活動を開始。「名古屋市です。こころの絆創膏をお配りしています。」と声掛けで各自100枚の「こころの絆創膏」を30分程で配布終了しました。

今回配布した「こころの絆創膏」には、うつ病に関する症状や、悩みに応じた相談窓口の情報を掲載しています。様々な悩みやストレスが原因で心理的に追い詰められると、うつ病などのこころの病気を発症することがあります。そして、うつ病などの影響によって 自殺以外の選択肢が考えられない危機的な状況に陥る可能性があります。問題を抱えて悩んでいる人は、何らかの悩みのサインを発していることが多いと言われています。そのため、家族や友人、同僚など周りの人が、身近な人の悩みのサインに気づき、適切な支援につないでいくことがとても重要です。

このキャンペーンは、これらの悩みを抱えた人の「こころの傷（悩み）が小さいうちに人と人との絆で手当したい」という想いをこめて実施するものです。今、悩みを抱え、一人で考えていても悩みの解決方法が見つからないのかもしれませんが、解決方法はないのではないかと、出口を見失ってしまった。そんなあなたの一助になればと、名古屋市では名古屋市いのちの支援サイト「こころの絆創膏～絆でまもる いのちのあかり～」様々な悩みに関する相談窓口の情報などを紹介するサイトがあります。悩みに応じた相談先や自助グループなどの情報・援助によって悩みが解決へ向かったり、心理的な負担が少しでも軽くなればと思います。

私は、今回初めての参加でしたが、市民の方にキャンペーンを知っていただくとともにもし何か悩み事がある場合は一人で悩まずに相談機関に相談していただく事が大切であることをお伝えしました。

参加された皆さん、お疲れ様でした。





## ランチ会 9月24日〔鮭やすぞう〕

38期 大橋 三千代

「涼しくなりましたね～」と会話が出来そうな9月24日ランチで〔鮭やすぞう〕で2回目の食事会に15名で参加しました。名古屋駅は相変わらずの混雑で活気が有り迷わない様に着いて行きました。皆様の名前を覚える事が大事だと思いながら、なかなか覚えられない私としてはとても感謝です。又忘れてしまって、ご迷惑をお掛けしますが、、、皆様との会話を楽しみながらこんな時間を頂き、中鯨城会の方々と親しくなれたらと。感謝です。又次回宜しくです🍷

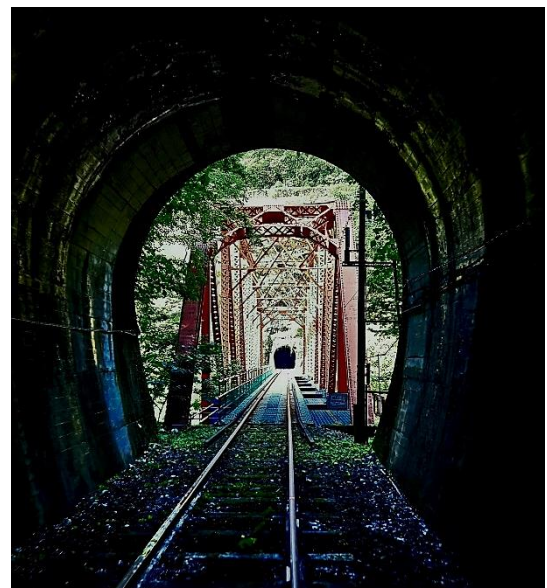


## ガッタンゴー

28期 水野 勇

9月 突然都合よく以前から行ってみたかった飛騨神岡の「ガッタンゴー」のキャンセルが出たので出かけて来ました。

予報では曇りと小雨でしたが運よく青空となり、廃坑になった神岡鉱山のレールの上を涼しい風の中スリルを味わいながら専用の2人乗り自転車で1時間位走りました。受付で「3日前に熊が出たので心配ならやめても良いですよ」と言われましたが 何の心配もなくゆっくりと楽しむことができました。皆さんにもお勧めです、是非どうぞ。





## 東別院夏まつりのお手伝いに参加しました

37 期 藤城 栄一

9月28日、暑い夏の最後を飾る夏まつりが東別院で盛大に開催されました。境内中央には盆踊りの舞台が設置され、お囃子に合わせて大勢の老若男女が楽しそうに踊っていました。また数えきれないほどたくさん設置された屋台では買い物やゲーム、食事を楽しんでいました。私自身は初めての参加でしたのでこんなにも大勢の方が集まるお祭りなのだとすることに驚き、また、名古屋のど真ん中で、昔懐かしい盆踊りや屋台に触れることができ、とても感激しました。

私たち中鯨城会では中社協が行っている子どもたちを対象にしたゲーム（プール内のお菓子釣り）のお手伝いに参加しました。16：00～20：45 までの長時間でしたが、前半と後半に分かれ、それぞれ5名がオレンジのビブスをつけ、頑張りました。夕方6時ごろから小雨が降りはじめ、大慌てでテント下に避難したり、また、ゲームの景品が途中で品切れになったりするなどのハプニングもありましたが、子供たちのキラキラした目や笑顔を見ることができ、楽しく心安らぐ時間を過ごすことができました。



## 桑名めぐり 第4回社会見学会

37期 川合 日出男

爽やかな秋空に総勢 20 名が桑名へ。新装 5 年程の駅舎、駅前には平日の午前で行き交う人も疎らで静か、タクシーものんびり客を待つ。

桑名巡りで私の一番の興味は「七里の渡し」、今はどんな景色で面影があるのか。次にこの宿場町の歴史にちょっぴり触れてみたいという事です。

まずは八間通り東へ道筋の海蔵寺へ。宝暦木曾三川の治水工事で命を落とした薩摩藩士を弔う寺、しばし夫々が合掌。(余談だが当時の尾張は薩摩熊本に頭が上がらなかったとか)・・・

寺町を過ぎ春日神社の大鳥居をくぐると桑名城址の御堀が見える、今は九華公園で二・三ノ丸と広大、桜の名所で賑わうという。この城は交通の要所として海岸べりに家康公が建てた。揖斐川沿いに防波堤が延々と続き、水門がいくつかあるその内の一つが目当ての「七里の渡し」だ。熱田の宮から 28Km、4 時間の船旅。東海道よりも早いが高難のリスクは高く、それでも多くの旅人が利用した。

「渡し」は当時の尾張名所図会、五十三次などで旅人、商人、船頭、人足が賑やかに描かれているそんな情景を頭に浮かべながら、パンフレットにある遺跡を探したが護岸ばかり。諦めかけたが角度を変えてみると水面下でキラキラ光る石垣が見えた。これはたぶん船着き場の栈橋の土台に違いない・・・と勝手に解釈。

この栈橋に足を下ろし、腰をもみながら無事に安堵している旅人の姿が目につく。周辺には宿跡、当時の灯籠、大鳥居、松並木がセットで見られ、大事に保存されている。東海道四十二番目の桑名は伊勢路が始まる参道の玄関で、これより神域の境。「七里の渡し」のそれは「伊勢国一の鳥居」呼ばれるそう。

これで桑名が、熱田、伊勢と無事つながり私も安堵。そこで気持ちよく名物の焼きはまぐり弁当で一服。古くから木曾三川を利して桑名はさかえ、大正時代に財をなした諸戸氏の六華苑、庭園を見学、その財力と見識の高さを知る。

見どころありくたびれた足は 17,000 歩、幹事さんいつもありがとうございます。





## 健康維持のため通いの場

「中鯨城ボッチャの会」に皆さんご参加ください

33 期 堀田 友三郎

16 区フェスティバルで正式開催種目になったボッチャですが、中鯨城会ではすでに 2022 年 5 月から毎月第二火曜日午後の中区在宅サービスセンター研修室で開催して 2025 年 10 月で 42 回を数えました。今回はボッチャ広め隊の渡部さんも来場され、ゲームに参加されました。

当初は十数名が中鯨城会会員中心で始めましたが、サロン化して地域にお住いの車椅子の方や高齢者のみなさんも多数参加され、一時は 30 名近くになった時もありました。今年の夏は猛暑も重なり十数名と当初の人数に戻ってしまいましたが、中鯨城会は 37, 38 期の入会者が増えたのでぜひ皆さんのご参加を期待します。30 期伊藤(守)、33 期朝日(司)、堀田の 3 名が中心に運営していますが、多数のメンバーが運営(といっても 12 時半ごろから会場設営準備)に加わってくださることを期待します。

2025 年 10 月 14 日の例会終了後に中社協さんから令和 7 年度愛知県内通いの場取組に応募したらどうかとお話をいただき、中社協高瀬さんの協力を得て応募しました。名古屋市の通いの場としては当初から登録していますのでフレポアプリを入れている方は入口で QR コードを読み込んでいただくと d ポイントが 30 ポイント入手できます。このフレポアプリの普及に名古屋市が力を入れていますので是非、皆さんもスマホに取り込んでください。わからない方はボッチャの会、委員会などでご説明します。多数のご参加を期待します。



10 月 16 区フェスにて



10 月 14 日 中鯨城ボッチャの会風景

2025 年度 第 8 回鯨城会 16 区フェスティバルに参加

37 期 中野朋子

10月24(金) 東スポーツセンターにおいて 16 区フェスティバルが開催され総員 563 名(前年度 529 名) 中鯉城会からは 27 名(前年度 22 名) が参加。開会式での中鯉城会鈴木会長の選手宣誓の後 競技が開始。○×クイズ、ボッチャ、龍の玉送り、玉入れの 4 種目を他の鯉城会と烈しく競い合った⇒結果は総合 14 位 残念！あんなにみんなが頑張ったのに... もうちょっとだったのに！

応援合戦では 去年のパフォーマンスをバージョンアップ、マイクを使っての堀田顧問と大野副会長の生歌、フレッシュ 38 期生女性陣による応援コールの先導、鳴り物音出し（アイディア溢れる手づくりの音出しグッズや愛用の応援グッズなど思い思いに持ち寄り）... 等々で工夫と改善⇒細かい事は気にせずとにかく大きな声と鳴り物音出しで目立たせようーと皆で一丸となって元気いっぱいの応援が行え中鯨城会の結束力を示すことができたと思っています。

懐かしい学生時代の友人たちとの再会や普段なかなか交流することのない中鯉城会の先輩方や後輩たちとの歓談、美味しかったお弁当、民謡踊りで久しぶりにへとへとになるまで体を動かしたこと…etc。嬉しい事がいっぱいあり充実した楽しい一日となりました。



今回私は実行委員や応援を担当する中で分からない事や困った事がたくさんあり、その都度先輩方や同僚・後輩の皆さんに助言や協力を頂いて来ました。おかげ様で皆で楽しむことができる16区フェスになった……と安心&自負しております。当日参加出来なかった方々からも沢山の協力やご支援をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

どうもありがとうございました。



## 中鯨城会第 19 回趣味の作品展

37 期 渡邊 順子

9 月 26 日(金)～28 日(日)迄の「中鯨城会第 19 回趣味の作品展」無事終了しました。前日 25 日(木)は 9 時から作品展会場の準備でした。秋らしい天気もあれば最高気温 32.8 度 夏らしい?天気もあり きょうの 28 日は曇り空 31℃ 湿度高そうな蒸し暑い日、帰りにはちょっと小雨も。作品出展者も 16 期から 38 期と巾広く 先輩方の作品 陶芸・写真・絵画・おひな様・書道・パソコンペイント・絵手紙・個人作品・絵手紙・短歌・川柳を見て(読んで?)これはあるあるとうなづき、お酒の事は年齢差感じたりと私なりに楽しみました。5 月から書記担当し会員の氏名はわかるけれど お顔はわからずでしたがこの 3 日間で少しづつわかるようになりました。

私の当番日は中社会福祉協議会の大原様、鯨城会の子安正昭会長も来場されました。

最後に集合写真 (P19) 撮影してくれた東鯨城会のかたに感謝します。ありがとうございました。来年も同じ日にちお隣だったら よろしくお願いします。

## 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

33 期 鈴木 一雄

きょう 10 月 17 日、中鯨城会の同好会「行って見て学ぼう会」から【岐阜かかみがはら航空宇宙博物館】へ 5 名で行って参りました。名鉄各務原線の各務原市役所前駅で下車し徒歩数分のところにあるバス停からふれあいバスが出ており 20 分程で現地に到着出来ます。



ところが会の責任者である私が、車内で隣の仲間の男性とおしゃべりをしていて各務原市役所前駅に電車が到着したのを見過ごすという大失態をし、次の六軒駅から 15 分程歩いて一区引き返し各務原市役所前バス停に着きました。

次のバスの発車まで 45 分程度待ち時間があった為このまま待つかそれとも 55 分位掛けて歩くかとの選択の中で、結果的に皆さんハイキング気分で 1 万歩程歩き目的地に到着しました。色々な飛行機の展示

を見ながら旅客機、戦闘機のコクピットから操縦士の疑似体験が出来るコーナーがあり、実際に体験でき楽しい時間を過ごすことが出来ました。



麻雀は認知機能の向上と認知症予防、多くの健康効果をもたらしている事はお医者さんにも折り紙つきです。さらに周りの人とのつながり・ストレスの軽減・手先の器用さ、多くの健康効果をもたらしています。

この度中区ふれあいサロンを開設いたしますので知人・友人お誘い合わせて是非ご参加下さい。初心者の方には指導員が丁寧に指導いたします。

今年 11 月～1 月迄は不定期ですが 来年 2 月からは下記の予定です。

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 会 名 称 | 中ふれあいサロン                 |
| 入会規定  | 誰でも入会できます                |
| 開催日時  | 毎月第 1・第 3 火曜日 午後 1 時～4 時 |
| 開催場所  | 在宅サービスセンター 3F ボランティアルーム  |
| 月 会 費 | 400 円 (月 2 回)            |
| 世 話 人 | 河合 知子                    |
| 指 導 員 | 伊藤 誠司                    |
| 代 表   | 小倉 靖生 080-3069-7060      |

## 第 1 回 鯨城カラオケ フェスティバル 開催



16 区カラオケ同好会が大同団結

今回は 10 区の精鋭 30 数組が参加 出演者は強烈な  
パフォーマンスで熱演 中区からも出場します  
友人お誘いの上 是非盛大な応援 お願い致します

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 参加団体 | 鯨城カラオケ同好会連合(現役学生含む)             |
| 開催日時 | 令和 8 年 2 月 1 日(日) 10 時～3 時 30 分 |
| 入場無料 | 先着 750 名 開場 9 時 30 分            |
| 会 場  | 伏見ライブプラザ鯨城ホール 5F                |
| 主 催  | 鯨城カラオケ同好会連合                     |



尚 第 16 回 OB 文化祭 3 月 5 日(木) にカラオケ団体 3 組が  
最終(14:40)に出場します、皆さんの応援 お願いします



## 2025年 第19回 中鯨城会「趣味の作品展」目録

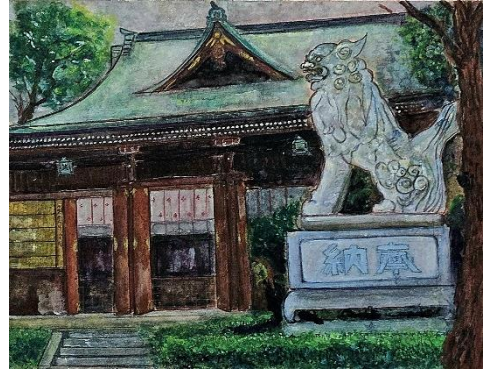
| 番号 | 期      | 専攻  | 名 前    | 題 名        | 部 門  |
|----|--------|-----|--------|------------|------|
| 1  | 22     | 陶 芸 | 浅井 康洋  | 如意輪観音      | 絵 画  |
| 2  | 22     | 陶 芸 | 浅井 康洋  | 若宮まつり      | 絵 画  |
| 3  | 28     | 文化B | 中川 健次郎 | 私の氏神様 若宮神社 | 絵 画  |
| 4  | 30     | 地域A | 岡本 洋造  | パンダ        | 絵 画  |
| 5  | 32     | 美 術 | 長井 淳子  | バスケの試合     | 絵 画  |
| 6  | 34     | 音楽A | 鈴木 一雄  | 茄子         | 絵 画  |
| 7  | 34     | 音楽A | 鈴木 一雄  | 花菖蒲        | 絵 画  |
| 8  | 37     | 生 活 | 川合 日出男 | 日間賀島       | 絵 画  |
| 9  | 18     | 福 祉 | 小倉 靖生  | 南無千手観世音    | P C画 |
| 10 | 38     | 国際A | 伊藤 誠司  | 夜景         | P C画 |
| 11 | 38     | 国際A | 伊藤 誠司  | 光          | P C画 |
| 12 | 16     | 文化A | 松井 香保里 | 花いろいろ      | 絵手紙  |
| 13 | 28     | 福 祉 | 山川 富久  | 花いろいろ      | 絵手紙  |
| 14 | 28     | 文化A | 成瀬 雅子  | 花いろいろ      | 絵手紙  |
| 15 | 絵手紙講師  |     | 大野 貴子  | 花いろいろ      | 絵手紙  |
|    | 絵手紙サロン |     | 大野 陽子  | 出展取りやめ     | 絵手紙  |
| 17 | 絵手紙サロン |     | 鈴木 順子  | 花いろいろ      | 絵手紙  |
| 18 | 絵手紙サロン |     | 徳田 映子  | 花いろいろ      | 絵手紙  |
| 19 | 絵手紙サロン |     | 浜崎 和子  | 花いろいろ      | 絵手紙  |
| 20 | 29     | 文化A | 大島 照代  | 兜          | 鉛筆淡彩 |
| 21 | 28     | 国 際 | 荒川 萬里子 | 椿          | 刺 繍  |
| 22 | 28     | 国 際 | 荒川 萬里子 | 桜          | 刺 繍  |
| 23 | 22     | 国 際 | 河村 美津子 | 雨に咲く花      | 写 真  |
| 24 | 22     | 国 際 | 河村 美津子 | 霧の高原に咲く花   | 写 真  |
| 25 | 23     | 生活B | 多川 裕弘  | 晩秋の山里      | 写 真  |
| 26 | 23     | 生活B | 多川 裕弘  | 落葉         | 写 真  |
| 27 | 34     | 音楽B | 大口 隆史  | 木曽川昼鵜飼Ⅰ    | 写 真  |
| 28 | 34     | 音楽B | 大口 隆史  | 木曽川昼鵜飼Ⅱ    | 写 真  |
| 29 | 26     | 環 境 | 山田 晴久  | 只見川        | 絵 画  |
| 30 | 26     | 環 境 | 山田 晴久  | 名鉄電車       | 絵 画  |
| 31 | 26     | 環 境 | 山田 晴久  | 函館         | 絵 画  |
| 32 | 26     | 環 境 | 山田 晴久  | 十和田湖       | 絵 画  |
| 33 | 16     | 文化A | 松井 香保里 | 短冊         | 短 歌  |
| 34 | 28     | 福 祉 | 山川 富久  | 短歌         | 短 歌  |
| 35 | 28     | 文化A | 成瀬 雅子  | 川柳         | 川 柳  |
| 36 | 30     | 地域B | 木原 榮二  | 川柳         | 川 柳  |
| 37 | 33     | 健康A | 堀田 友三郎 | 川柳         | 川 柳  |
| 38 | 37     | 生 活 | 川合 日出男 | 川柳         | 川 柳  |
| 39 | 30     | 生活A | 河合 知子  | いろは歌       | 書    |
| 40 | 38     | 歴文A | 大橋 三千代 | ゆったりと      | 書    |
| 41 | 37     | 地域A | 渡邊 順子  | 秋思         | 書    |
| 42 | 22     | 陶 芸 | 羽根 博雄  | 皿・鉢 など     | 陶 芸  |
| 43 | 28     | 生活A | 水野 勇   | 尾州 富士見原    | 工 芸  |
| 44 | 27     | 文化A | 山岡 紀代子 | 色紙         | 折り紙  |
| 45 | 22     | 園 芸 | 樋口 順一  | 聖観音菩薩立像    | 仏像彫刻 |
| 46 | 22     | 園 芸 | 樋口 順一  | 弘法大師座像     | 仏像彫刻 |



1 浅井



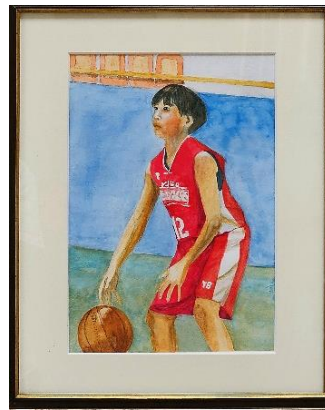
2 浅井



3 中川



4 岡本



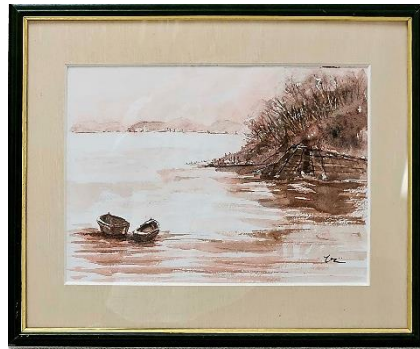
5 長井



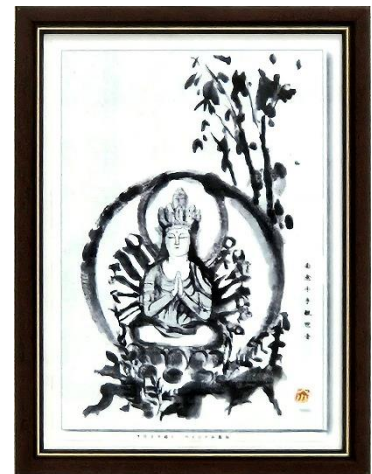
6 鈴木



7 鈴木



8 川合



9 小倉



10 伊藤



11 伊藤





13 山川

12 松井

14 成瀬

15 大野貴子



17 鈴木

18 徳田

19 浜崎



20 大島



21 荒川

22 荒川





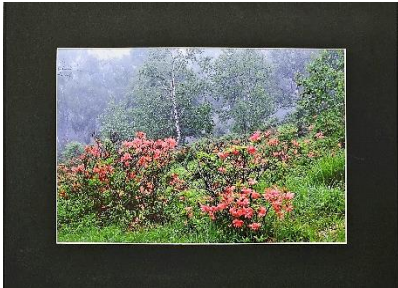
23 河村 ↑      24 河村 ↓



25 多川 ↑      26 多川 ↓



27 大口 ↑      28 大口 ↓



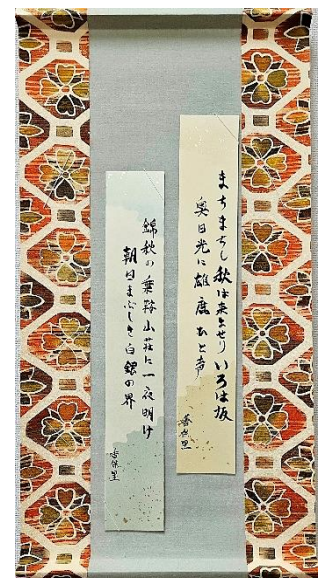
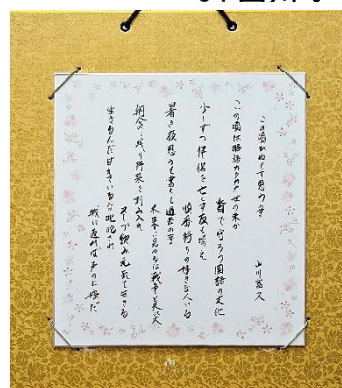
29 山田 ↑      32 山田 ↓



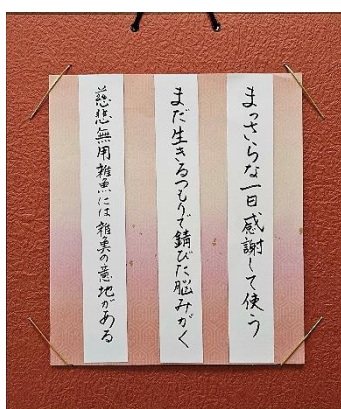
30 山田 ↑      34 山川 ↓



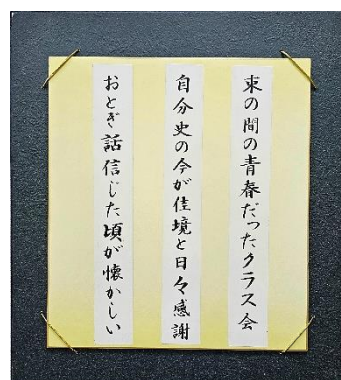
31 山田



33 松井



35 成瀬

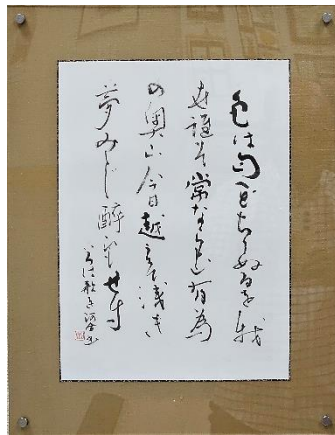


36 木原

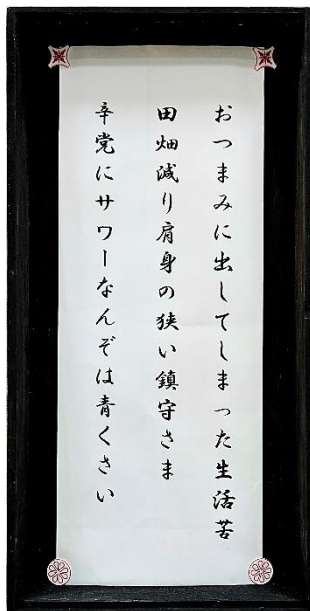




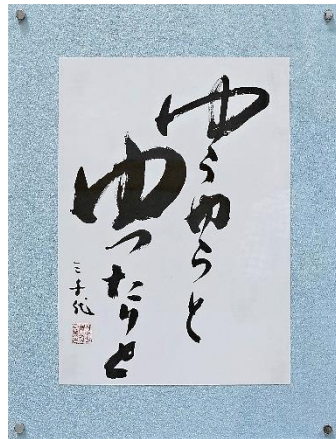
37 堀田



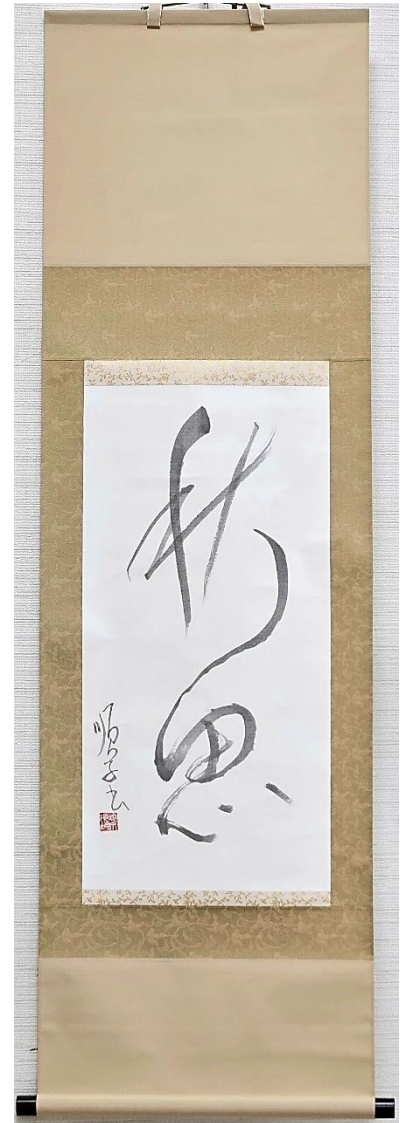
39 河合



38 川合



40 大橋

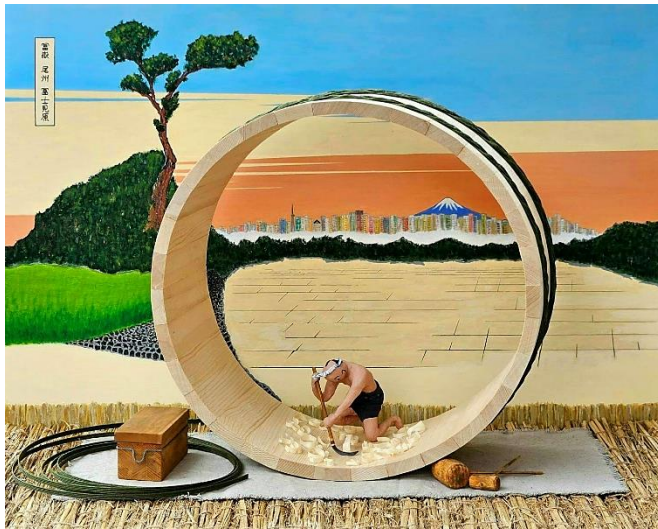


41 渡邊



42 羽根





葛飾北斎が富士山を描いた富士見原に住んでいるので 画にある様な桶職人になって遠く富士山を望みながら大きな桶を作ってみました

43 水野



45 樋口

46 樋口



44 山岡



皆さん 笑顔で 大変お疲れさまでした



## 出展皆さんの「作品について」

### ★22 期 浅井 康洋 「如意輪観音」 〈作品 1〉

今まで、水彩画を出品してきたが、昨年 80 才を機に何を思ったか仏画教室に入門。仏様を描くには集中力と根気が求められることがわかり新しい趣味に、気持も新たに取り組んでいる。

### ★28 期 中川 健次郎 「私の氏神様 若宮神社」 〈作品 3〉

子供のころセミ取りして遊びました。祭りも毎年ありました。この神社で結婚式をあげさせていただきました。

現在は朝 6 時 30 分 ラジオ体操を続けています。健康に感謝して描きました。

### ★30 期 岡本 洋造 「パンダ」 〈作品 4〉

趣味の作品展に参加させていただき、ありがとうございました。

中鯨城会に参加してなかったら、今頃はテレビの番かなと思います。

会場において 1 年に 1 回の出会いの人と 1 年ぶりの様子、これからどうするとか、健康の問題なんかの話をしたり。元気で又お会いしましょう。

### ★34 期 鈴木 一雄 「茄子・花菖蒲」 〈作品 6・7〉

\*茄子：昨年 7 月 25 日に、現在身内の人から借りている 5 坪程の農地に 2 株植えていた苗から 1 番成りのナス 1 個実を付けていたので、それをスケッチし自宅で、後日水彩画として色付けしたものです。

\*花菖蒲：今年 5 月 22 日に、一昨年在籍していた東海シニア自然大学の OB 会である植物アートクラブ員の皆さんと鶴舞公園へスケッチに行き、季節の花である花菖蒲を書いたものです。

### ★37 期 川合 日出男 「日間賀島」 〈作品 8〉

37 期水彩画クラブで、昨年一泊で日間賀島へスケッチに行きました。その時島を一周した時の風景を描きました。茶色一色でまずまず自画自賛、ふぐ料理を満喫！

### ★38 期 伊藤 誠司 パソコンペイント「夜景・光」 〈作品 10・11〉

以前、YouTube での水彩画講座を見て「素敵だな」と思い、真似をしてみました。先生は、すらすらと美しい絵を書いていくのに、私が描くと黒く濁った絵になってしまい、すぐに挫折しました。その後鯨城学園で、パソコンペイントクラブに入って絵を再開しましたが「これはいい」と思いました。

途中でファイルを保管しておけば、失敗しても何度でも元に戻ってやり直せるところがすばらしいです。今回の絵は 1 年半修行したところで描いた絵です。

★28 期 山川 富久 「絵手紙」 〈作品 13〉

皆さんも絵手紙サロンに入会し展示会に出展してみませんか。もの作りは楽しさ・嬉しさ・苦しさがあるから元気で若返るのです。出展した人達は全員元気で明るい。それは絵手紙を描き始める時から、ずう～と楽しい・苦しい時期があったからです。

毎月第2・第4木曜日の午前(10 時～12 時)に元気で明るい絵手紙サロンがボランティアルームでお待ちしています。山川までご連絡ください。

★28 期 成瀬 雅子 「絵手紙・川柳」 〈作品 14・35〉

作品展担当の皆さん、大変お世話になりありがとうございました。

作品展に出展して 10 年になります。絵手紙は今年から色鉛筆を顔彩に変えて気分新たにやってゆこうと思います。川柳は頼もしく楽しいお仲間が増え嬉しく思います。

「まっさらな一日感謝して使う」は、令和6年度の優秀句に選ばれ、平凡ですが自分でも好きな句です。あなたも川柳を始めてみませんか。

★29 期 大島 照代 鉛筆淡彩「兜」 〈作品 20〉

遠い昔に描いた作品です。鉛筆淡彩は一点しかなく、室に飾っていました。

水彩画もずっと描いていないので、これを出させていただきました。

孫に、はじめて男の子が出来て記念です。

★28 期 荒川 萬里子 刺繍「椿・桜」 〈作品 21・22〉

今年も出展させて頂いた事に感謝致しております。東鯨城会様と一緒に開催させて頂く様になり、より多くの方に観て頂ける様になり嬉しいです。

段々手指が使い難くなっていますが、刺繍もリハビリと思って刺しております。

★22 期 河村 美津子 写真「雨に咲く花・霧の高原に咲く花」 〈作品 23・24〉

花の写真を2点出展しましたが、表題等と併せて、花の名前、撮影場所を補記すれば良かったと反省。次回に活かしたいと思います。

作品の発表の場を与えて頂き感謝しております。お世話していただきました方々、ありがとうございました。

★22 期 多川 裕弘 写真「晩秋の山里・落葉」 〈作品 25・26〉

今年も、写真を出展しました。毎回のことですが、来場の皆さんに是非見て頂きたいと自慢できる写真は出せませんでした。

カルチャーセンターで写真の指導を受けていますが、コンクールに応募できるレベルには到達していません。生来思い込みが強いので、ここはこう撮ると良いと決めつけてしまい、なかなか自分の殻を破れません。



★26 期 山田 晴久 「作品ごとに一言」 〈作品 29～32〉

「只見川」 雪の只見、全国的に有名な景色です。

「名鉄電車」 名鉄電車から伊吹山は見えませんが、イメージで描きました。

「函館」 冬の夜景、本当にきれいでうつくしかった。

「十和田湖」 紅葉がきれいです、秋の東北最高。

★30 期 木原 榮二 「川柳」 〈作品 36〉

「束の間の青春だったクラス会」「自分史の今が佳境と日々感謝」「おとぎ話信じた頃が懐かしい」 ああこれでも川柳か、これ位ならば私にも、自分にもできるなあ、作れるなあ、と思われたでしょう、そうです簡単です。その時思ったこと、感じたことを、日常の言葉で表現する“文芸”です。

一度だけでも、話だけでも聞いてみようと思われたら、中鯨城会めいばん会員まで。

\*連絡先: 28 期 成瀬雅子、30 期 木原榮二、33 期 堀田友三郎、37 期 川合日出男。

★33 期 堀田 友三郎 「川柳三題」 〈作品 37〉

2021 年の作品展は見学だけでした。今まで文化・芸術に縁のない人生で何か作品参加を求められ「でも・なら」で始めた川柳です。今では月二回の句会に参加して大きな声で自分の柳名を呼名するのが楽しみになっています。

ボウリング、マジック、スロジョグなど運動中心の生活に文芸活動が加わりました。身体が動く限りボランティア活動も続けます。

★30 期 河合 知子 書「いろは歌」 〈作品 39〉

作品については、この3年間、同じものなので、特に記すことはありません。

作品展という行事について、日頃会うことがない先輩の人と作品を通して親しく話しができるいい機会です、例え出展しなくても会場に足を運ぶことが良いと思います。

★38 期 大橋 三千代 書「ゆったりと」 〈作品 40〉

ゆったり ゆったりと 海の波に揺られながら、遠く地平線を眺める気分で、のんびり、日々を暮らせたらと。

「ひらがな」の趣きを、表現できたらと思います。

★37 期 渡邊 順子 書「秋思」 〈作品 41〉

初出展です。作品は 35～40 年前の作品です。昨年、観覧に行った時に、先輩がたから 37 期が少ないと言われ、うかつにも来年出しますと言ってしまい、このような結果になりました。題名が「秋思」で、見合っているかなと。昔は 秋は涼しかったのに、作品展の日はとても暑い日 (32.8℃) でした。作品名は「秋思」です。

★28 期 水野 勇 「尾州 富士見原」 〈作品 43〉

好きな葛飾北斎の版画は観るものと思っていましたが、偶然にも北斎が描いた同じ場所「富士見町」に住んで居るので突然桶を作ってみよう となりました。  
桶屋でも大工でもないど素人なので「また失敗・困った・どうしよう？」の連続でしたが諦めたら全て終わりなので何とかしなければ。遂に底の無いまん丸の大きな桶が出来上がった時は「ヤッター！」でも、二度と桶を作る気はありません。

★27 期 山岡 紀代子 「折紙・色紙五点」 〈作品 44〉

だんだん目が疎く、指先に力が入りませんので、歳が来たら老後の楽しみ……のつもりが出来ません。若い頃、朝日神社の菩提寺悦郎先生の時に作りかけた物を今回仕上げました。酷暑の隠居の手すさびです。作品の数減ってきましたか？ 隣の東鯉城会は減ったそうです。東鯉城の河村美岐子さんとクラフト部立ち上げ時の知り合いで、年に一度逢えるのを楽しみにしています。

水野さんの北斎の作品は見事でした。山川さんや松井さんの短歌、絵手紙も心に残ります。



皆様のご協力で「中鯉城会だより 49 号」が完成しましたのでお届けします。  
ご協力、どうもありがとうございました。

編集が終わって



今回も たくさんの皆様のご協力に感謝しています  
これからも 投稿よろしくお願いします



伊藤・藤城・水野





名古屋市鯨城学園  
中 鯨 城 会

中鯨城会皆様のご協力で第49号が完成出来ました  
どうもありがとうございました

発行：中鯨城会・名古屋市鯨城学園  
発行責任者：中鯨城会会長 34期 鈴木 一雄  
編集：伊藤 守和 藤城 榮一 水野 勇